

HOMS 転子部ネイル用整復器セット

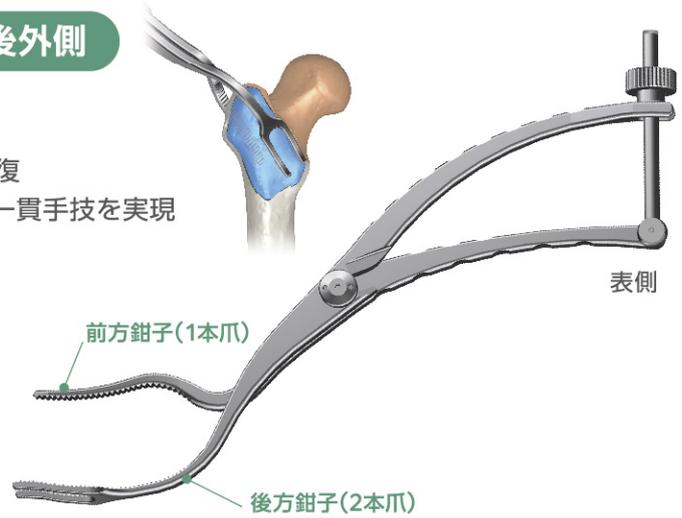
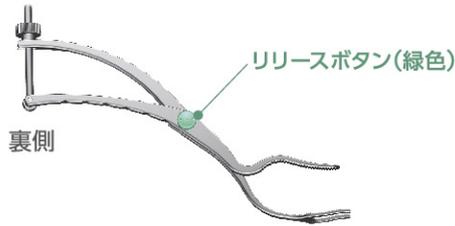


大腿骨転子部骨把持鉗子2

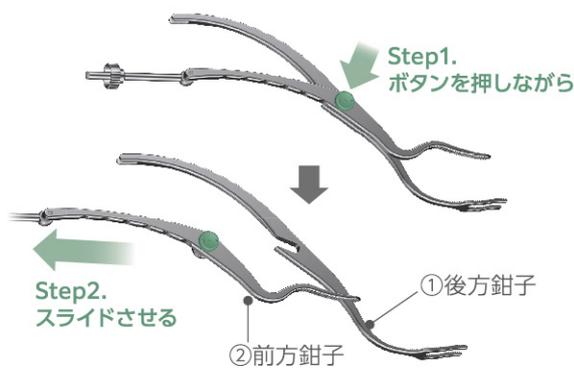
HS29-1500

後外側

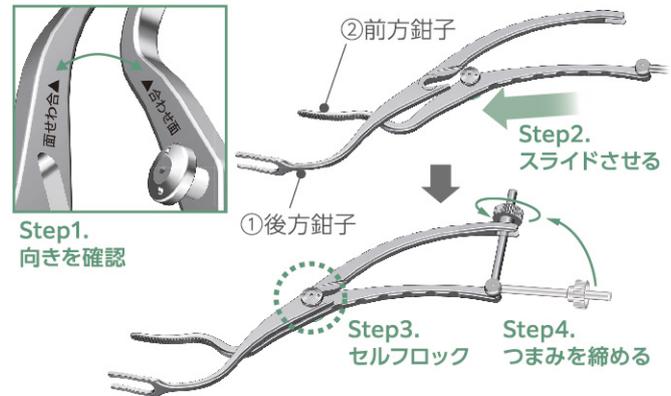
- 分離式でMISを実現
- 後方鉗子の2本爪により後外側骨片を捉え整復
- 後外側骨片の整復後、ネイル挿入～完了まで一貫手技を実現



分離方法



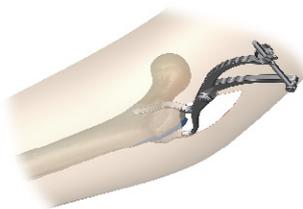
連結方法



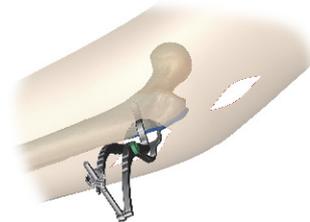
使用方法

0 骨把持鉗子のアプローチ計画 骨片の粉碎状況により、アプローチ方法を決定します。

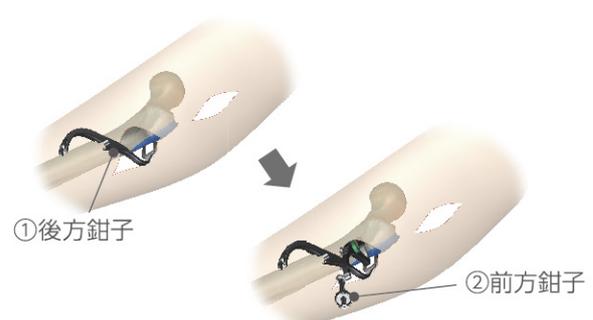
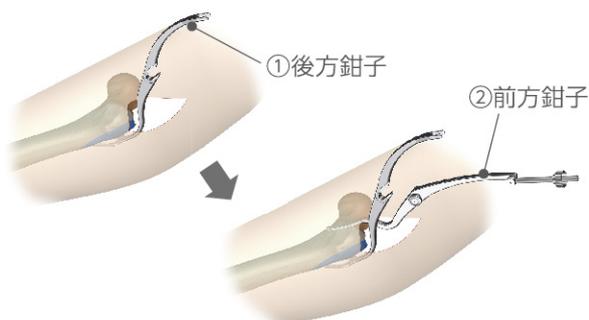
Case1. ネイル挿入孔アプローチ



Case2. ラグスクリュー挿入孔アプローチ



1 鉗子の挿入 後方鉗子(①)を皮切より挿入し、骨片を持ち上げるようにします。前方鉗子(②)を挿入し、双方を連結します。

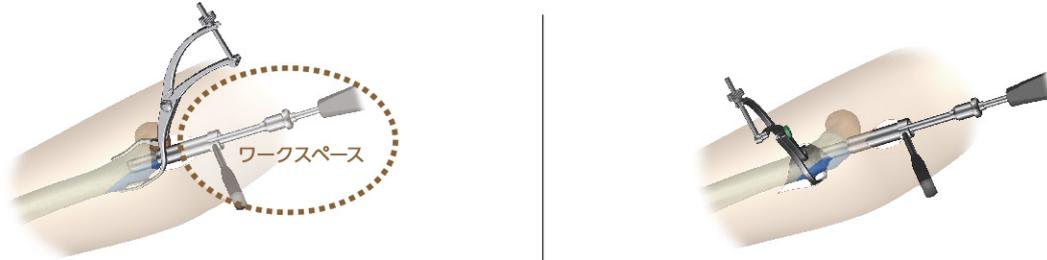


2 骨片の整復・整復位の保持 骨片の整復を行い、つまみを締め付け整復位を保持します。

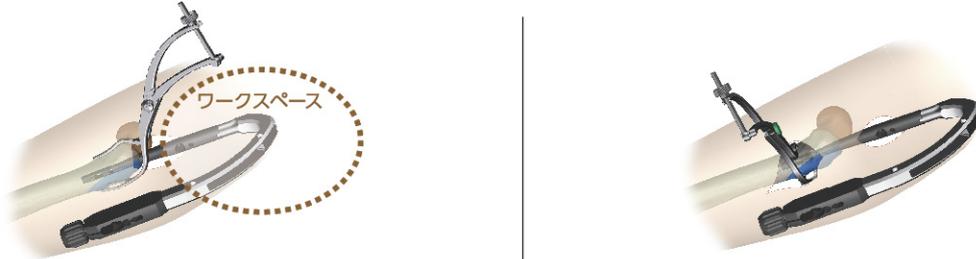
Point: 上方で把持することで、術中操作時のワークスペースを確保し軸斜透視で影になりません。



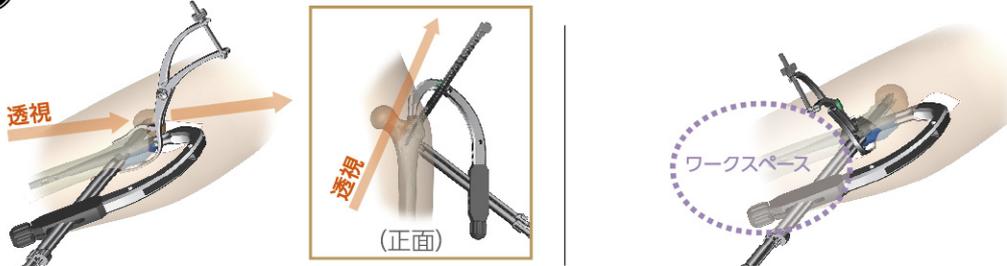
3 エントリーホール開窓 骨片を整復した状態でエントリーホールを開窓します。



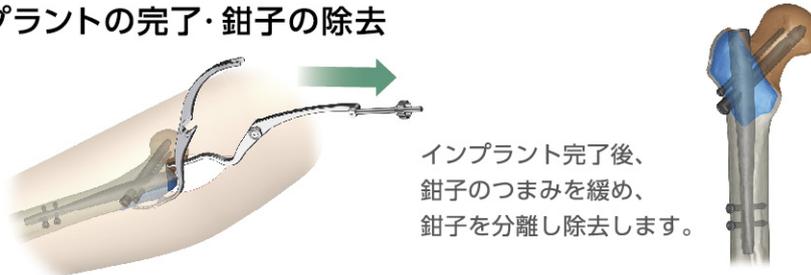
4 ネイル挿入 骨片を整復した状態でネイルを挿入します。



5 ラグスクリュー挿入 骨片を整復した状態でラグスクリューを挿入します。



6 インプラントの完了・鉗子の除去



インプラント完了後、
鉗子をつまみを緩め、
鉗子を分離し除去します。

転子部骨折用リダクションロッド
HS29-1000

髄内型

髄外型



大腿骨整復器 (L)
HS01-1640

前方突



大転子整復ロッド
HS01-1680

押圧





HOMS 

販売元



株式会社 ホムズ技研 営業部

HOMS

東京支店	Tel: 03-5989-0090	Fax: 03-5989-0091
広島支店	Tel: 082-543-6180	Fax: 082-543-6171
仙台営業所	Tel: 022-716-0160	Fax: 022-716-0161
名古屋営業所	Tel: 052-218-4686	Fax: 052-218-4687
大阪営業所	Tel: 06-6467-4172	Fax: 06-6467-4173
福岡営業所	Tel: 092-432-7270	Fax: 092-432-7271

製造販売元

株式会社 ホムズ技研

許可番号 20B1X00006